

## 車上作動処理委託契約事業者の皆さまへ

### － 安全作業の再教育をお願いします －

一昨年、車上作動処理実施時に車室内から飛散した金属片で作業員の方が怪我を負われる事故が発生したことから、昨年、別紙の通り安全作業を強化させていただきましたが、未だに徹底されていないケースが見受けられます。

また、再資源化施設においても、取外回収により引き渡されたインフレータの再資源化処理を実施した際に、インフレータの破裂が発生しました。

皆さまが扱う使用済自動車は、使用過程や使用済自動車になって以降の保管状況等により、解体作業時に想定外の事象が発生する可能性もあります。

つきましては、新年度を迎え新たに車上作動処理作業を担当される方もおられるかと思えますので、今一度、作業員の皆さまに対し安全作業の再教育を実施いただき、安全・確実な車上作動処理作業の徹底をお願いします。

**万一、事故等が発生した場合は、現場を保存(写真等による保存でも可能)の上、速やかに自動車再資源化協力機構までご連絡ください!!**

自動車再資源化協力機構（業務部）

TEL: 03-5405-6155 / E-mail: info@jarp.org

車上作動処理委託契約事業者の皆さま

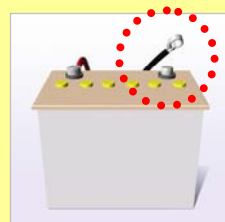
# エアバッグ類の車上作動処理 安全作業を強化します!!

2008年8月にエアバッグ類の車上作動処理作業中に事故が発生したことを受け、安全作業の再徹底をお願いしたところではありますが、今般、安全作業の強化を実施させていただきます。

作業員の皆さまの安全確保の観点から、必ず「エアバッグ類 適正処理情報」の注意事項とともに以下の事項を守って作業を行ってください。

## ➤ バッテリー端子をはずし所定時間放置

誤作動を防ぐため、バッテリーのマイナスターミナルを外し、所定時間（適正処理情報「各社情報」参照）放置した後作業を開始。



## ➤ 静電気の除去

誤作動を防ぐため、車両や鉄柱等確実にアースがとれるものに素手で触れて除電してから作業を開始。



## ➤ 保護メガネ・手袋着用

静電気による誤作動および怪我防止のため、作業開始から終了まで保護メガネ・手袋を着用。



## ➤ ドアを閉めガラス等の飛散防止

ガラス飛散等による怪我防止のため、車台のドア・窓を閉め、**車両全体をカバー・毛布・コンテナ等で覆い**飛散防止対策を実施。

- ※ 車両にドア・窓がある場合でも必ず実施
- ※ ダッシュボードの上に何も無いことも確認



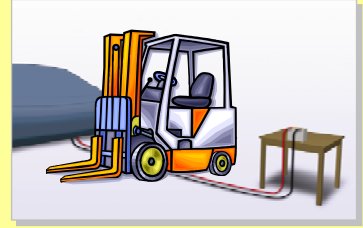
## ➤ 発生音・発生臭等への対策

車上作動処理契約申込時に宣言（申込書類（様式2）等）した発生音・発生臭対策を実施。



➤ **通電時の距離を確保するとともに遮蔽物を設置**

ガラス等飛散による怪我防止のため車両から5m程度（適正処理情報「各社情報」参照）離れて、**車両との間についたてやフォークリフト等の遮蔽物を設置。**



➤ **通電時のヘルメット着用**

ガラス等の飛散物から頭部を保護するため、**ヘルメットを着用。**



➤ **通電実施を周囲に伝え、周辺の安全を確認して通電**

作業員以外の方の安全確保のため**周囲に通電実施を呼びかけ、車両周辺に人がいないことを確認して通電。**



➤ **マスクを着用し車室内のガスを換気**

発生ガスを吸引しないよう、換気時は**マスクを着用。**



➤ **すべての部位が作動済みであることを確認し台帳に記録**

換気が完了したらすべての部位が作動済みであることを確認し、速やかに処理実績を記録。シートベルトプリテンショナーも忘れずに確認。



➤ **その他の注意事項**

下記に記載した作業は、危険ですから決して行わないでください。



可燃性のカバーを直接掛ける。



車台から外しシートの上等で車上作動処理する。

**万一、事故等が発生した場合は、現場を保存(写真等による保存でも可能)の上、速やかに自動車再資源化協力機構までご連絡ください!!!**

自動車再資源化協力機構

TEL: 03-5405-6155 / E-mail: info@jarp.org